

東西南北へとのびる日本は
それぞれの地域で
特徴ある独自の文化が築かれてきました
それら独自の文化の中では
日本に住む私たちにとって身近な
「木の活用方法」にも違いが表れてきます
時代・文化・道具の変化
そして地域によって異なる 木の特徴
様々な要因から生まれた日本の木工技術
今回は「日本の木工技術」について
秋岡コレクションの収蔵資料をもとに
ご紹介していきます

秋岡コレクションから見る

日本で生まれた
木工の技術

日本には各地に様々な木が生育しています

そして それら木々の特徴に合わせた加工法も 各地でうまれました

各地で生まれた技術を「秋岡コレクション」の収蔵資料からみてみましょう



【曲物 - まげもの】

薄く加工した板材を、①蒸して柔らかくしてから曲げる
方法と、②板に鋸で切れ目をいれて、折り曲げることで形
作るといった2種類の方法があります。



◎曲げわっぱ…秋田県大館市

曲物では秋田県大館市の「曲げわっ
ぱ」が有名 / 無塗装で作られ、材料
となる秋田スギが香ります



※箍物…たがもの

加工した木片を円形に並べ「箍」でしめたもの
曲物よりも厚い材の加工が可能になった

【刳物 - くりもの】

編物と共に最も古い工作技法と
される「刳物」。木材を鑿や手鉋、
銚などの刃物で削り出して作りま
す。複雑な曲線や丸みのある形を
自在に作ることができます。



◎玉杓子 - たましゃくし…広島県

起源は木杓子で知られる宮島細工
農閑期の仕事として受け継がれてきた

【挽物 - ひきもの】

固定した木地を高速で回転させ、
刃物をあてて削り出す挽物は、円形
の製作物に適した技法です。ろくろ
や旋盤といった木工機械が使用され
ます。



◎オケクラフト…北海道置戸町

置戸町で作られるオケクラフトは「時松式ろ
くろ」を用いた挽物

【指物 - さしもの】

木材に「継ぎ手」と呼ばれる凹凸
のある加工を施し、金属の釘等を用
いず部材のみで組立てる技法です。
正確な墨付け、高い加工技術が必要
とされます。



◎車筆筒 - くるまだんす…石川県

指物技法は箱物と呼ばれる家具類で多く見られる技法
資料は「加賀筆筒手法」と呼ばれ江戸時代に製作された

いろいろな木工技術①

寄木細工

「寄木細工」とは、様々な種類の木材
を組み合わせ、それぞれの木が持つ色
や木目の違いを利用して模様を作って
いく木工技術のことをいいます。

日本では、神奈川県の小田原や箱根
の伝統技術として有名です。

【乱寄木重箱】1985年
寄木と言えば箱根をイ
メージするが、写真の資
料は静岡県で作られたも
の。(Booklet no13 掲載)



いろいろな木工技術②

組子と組木

組子

釘を使わずに木を幾
何学的な文様に組み付
ける木工技術のこと。



&Stories by MitsuiHome HP より画像借用

組木

切り込みを入れた木
材同士をつなぎ合わせ、
立体に組んだりする木
造建築の技術のこと。



カネ絋西澤材木店 HP より画像借用

いろいろな木工の言葉

箱物とは？

「箱物」という言葉は、家具を形態から
大きく分類するために使用される用
語のひとつで、他にも「脚物」や「台物」
といった言葉が使用されます。

箱物 → 本棚や筆筒など、箱状の家具

脚物 → 椅子や机など、脚のある家具

台物 → テーブルなど、物をおく台がある家具